

不動産業界と元金融機関から見た融資のお話

～ ためになる！ 不動産業界との付き合い方 ～



昨今の日本の住宅業界動向では、加速する少子・高齢化により、「作っては壊し、壊しては作る」時代から、良い家を作って2世代3世代と長く住み続けられる長期優良住宅へと変革しています。

また、国の住宅政策が既存の住宅をリフォームして資産価値を持たせることにより、住宅市場の活性化をすすめ、空き家が増加する中で、リノベーション等により住宅の有効活用対策が官・民一体となりすすめられています。



そうした中で、今年度の宅建業法の改正により国が推奨する「安心R住宅」など、業界は異なるものの中古住宅の売買では不動産業とリフォームを行う建設業者との連携がますます必要となってきました。普段あまり住宅の売買関係には馴染みのない私たちも、不動産売買の基本的な知識を取り入れ、今後の仕事へ活かせるよう業界のプロをお招きし学習します。

<p>◆ 日時 7月4日 (水) 19:00～21:00 (予定)</p> <p>◆ 会場 建設ユニオン本部 (渋谷区神南1-3-10神南ビル)</p> <p>◆ 受講無料</p>	<p>① 「不動産のお話」 ◎内容/不動産会社にもいろいろタイプがあります。不動産会社の収入は成功報酬です。インスペクションの重要性などをお話します。</p> <p>② 「融資担当者としての経験から」 ◎内容/融資担当者としての経験から、金融機関から見て安心できるお客様とは？ 融資審査のポイント～総合判断とは？など</p> <p>講 師/株式会社 勤労者サービスセンター (中央ろうきんグループ) 不動産部長 市原 忠澄 氏</p>
--	---

◆主催 建設ユニオン仕事対策部 連絡03-3462-5331

氏名		年齢		職種	
所属		電話		Fax	
住所	〒				

※申込はお早めに所属の支部事務所へ